



新型コロナウイルス感染症について



本校は、これまでも何度か本校児童の中で新型コロナウイルス感染症に感染した人が出ましたが、これまでは、長期休業中で、本校の授業を止める必要はありませんでした。今回、授業日中の感染が起きたので、やむなく土曜日を臨時休業にしましたが、保健所に資料を提出して、精査して頂いた結果、**常時換気していたこと、子どもたちがアルコールによる手指消毒をまめに行っていたこと、マスクを常時着用していたこと**などで、検査の対象になる人はいないという判断が出て、町・県教育委員会と協議の結果、学校を通常通り再開させて頂きました。

すでに報道などでご存じの通り、現在流行中のオミクロン株になって、無症状のままの人が増えています。無症状である以上、熱も咳もかぜ症状もないまま、本人も周囲もわからないわけで、どこでどのようにうつったか、知らない間に感染して、たまたま症状が出て、検査してはじめて感染したことがわかるという状況です。もちろん、感染した人には、何の責任もありません。

感染対策について

学校では、これまで以上に、しっかりと感染対策をしていこうと、今朝の緊急職員会で対策の意思統一をしました。保護者の皆様も、ぜひご協力頂きますようお願いいたします。



① 朝の健康観察を確実にする。

- ・検温・体調の観察（せき、鼻水、しんどそうにしているなど・・・）を確実に。
- ・学校では、体調の悪いお子さんは、できるだけ早く**お迎えをお願い**することにしています。

② 換気をしっかりする。

- ・常時窓やドアをすこし開けておく。エアコンはつけています。
- ・CO2メーターによって、換気の度合いをモニタリングする。
- ・業間・昼休みには、放送で音楽を流して、その間窓を全開にして空気を入れ換える。

③ 手指消毒・共用部分の消毒をこまめにする。

- ・教室へ入室時に確実にアルコールで**手指消毒**をする。
- ・給食時の机の消毒、ドアのノブや手すりなど、**多くの者が触れる部分を消毒**する。

④ 不織布マスクの着用

- ・保健所からは、感染防止効果の高い「**不織布マスク**」を推奨されています。
（布製のマスクやウレタン製のマスクは、一部を除いて感染防止効果は低いようです。）
- ・朝、登校時に忘れた人や、使用中にゴムが切れてしまった人は職員室で渡しています。
- ・休み時間や体育で屋外で激しい運動をするときは、マスクを外してもよいことにしています。

重要 今後感染者が出た場合

第6波と言われる現在の状況では、今後も感染する人が本校の児童・教職員から出るおそれ

があります。学校から、感染者が出た場合の臨時休業や出席停止の対応が県教育委員会から新たに出されたので、お知らせしておきます。これまでと、対応が変わりますので、ご注意ください。

今後、感染者が出た場合には、「**陽性者と濃厚接触者に関係がある特定の学級・学年のみの臨時休業とする。**」こととします。